



# PROGRAM NOTE

2015年8月

戦後70年特集：真珠湾攻撃：その時わたしは

柳橋実（ハワイ出身）

わたしはハワイ生まれの日系二世です。今年83歳になりました。両親は瀬戸内海に面し山口県と隣接している広島県の大竹市からハワイへ移住してきました。移住後、父は自分の弟とふたりでホノルルで配管会社を営んで順調に過ごしていましたが、1941年の太平洋戦争勃発で事情は急変しました。

真珠湾奇襲攻撃があった日の朝。私は日本語学校の校庭で野球をしていました。いやに飛行機が爆音をたてて通り過ぎていくので特別な訓練だろうと思っていたところ、兄が日の丸をみて日本が攻撃してきたのだと教えてくれました。そのうち対空高射砲の音がきこえ、砲弾が校庭で炸裂して友人のひとりが腕に大怪我をしました。米政府はすぐに非常事態宣言を出し夜間外出や旅行を禁止しました。それから生活上の規制が厳しくなり、食糧も乏しくなってきたので、ハワイの日系人のおにぎり+海苔巻き+SPAM（米軍用ハム缶詰）をあわせた軽食「スパムおにぎり」を生み出しました。今では名物になっています。労働力不足から中学生たちは動員されてパイナップル畑で箱詰めの仕事をさせられました。



日米が戦争状態に入ったことでアメリカ本土では各地に日本人収容所がつけられましたが、ハワイでは日系人の数が多く貢献度が高いことから、学者、宗教家、実業家など社会的に影響ある1000名だけが本土に連行されました。アメリカ太平洋岸を中心に1945年の終戦まで日系人12万人は鉄条網に囲まれ、銃剣を構えた兵士たちに監視された強制収容所で過ごすことになったのです。



戦争が終わったことでもかく「安心」しました。両親は日本人でもアメリカに住んでいるので胸を撫でおりましたが、祖母の気持ちは複雑だったようです。兄はヨーロッパ戦線でGo For Broke（当たって砕けろ）の合言葉で活躍した二世部隊に加わったので大統領から表彰されました。私は大学にすすんで専門学科に「日本の歴史と文化」を学ぶことにしました。これは戦争が与えてくれたテーマです。カリフォルニアのパークレイ校で学士号、ミシガン大学で博士号を取得し、アリゾナ大学をはじめミシガン、コロラド、カンサス州の大学などで教鞭をとってきました。

妻エベリンとはハワイ大学の学生時代にクリスチャンの集まりで知り合って結婚しました。両親は青果店を営んでいて、真珠湾攻撃の日には裏の家が爆撃され被害にあったのを目撃しています。私にとっては理想的な伴侶です。

「二つの祖国」のはざままで考えられたことは、国は自国の伝統だけを見るのではなく常に化する今をとらえ、それぞれの違いを受け入れて、認め合い、許し合う関係をもつことが大事だと思います。そして、戦争は絶対に避けなければなりません。双方が傷つく結果をまねくだけですから・・・

## サタデー・トーク

## バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送

淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送

8月01日	戦後70年特集 真珠湾奇襲を受けて：柳橋 実	8月02日	聖書の見所をたずねて：聖書遊覧バス（94）
8月08日	戦後70年特集 広島原爆の生き残り：藤田マリア	8月09日	聖書の見所をたずねて：聖書遊覧バス（95）
8月15日	戦後70年特集 敵機を煙に巻いた男：高島総元	8月16日	リスナーからの「お便り交換の時間」
8月22日	戦後70年特集 ビルマ戦線縁くずれ：田辺正明	8月23日	聖書の見所をたずねて：聖書遊覧バス（96）
8月29日	戦後70年特集 戦争はいけませんね：清家はる	8月30日	聖書の見所をたずねて：聖書遊覧バス（97）

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.org>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。（mp3形式）

放送時間：日本時間 午前7時半~8時 17760kHz （再放送） 午後7時55分~8時25分 15400kHz  
（米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信）